



響ホールリサイタルシリーズ

椿三重奏団

人気・実力を兼ね備えたミュージシャン達による
華やかなピアノ三重奏の調べ
トークを交えてお届けします



©FUKAYA Yoshinobu

磯 絵里子・新倉 瞳・高橋 多佳子

[ヴァイオリン]

[チェロ]

[ピアノ]

ブラームス：ピアノ三重奏曲第1番 ロ長調(トリオ)
クライスラー：愛の喜び(ヴァイオリン&ピアノ)
サン＝サーンス：白鳥(チェロ&ピアノ)
ショパン：小犬のワルツ(ピアノ) 他

椿三重奏団が曲目を解説♪
アナリーゼワークショップ
2020年5月29日(金) 18:30~19:15(開場18:00)
参加無料・要予約

2020年 **5月30日** [土] 14:00 [13:30開場] 北九州市立 響ホール

{全席指定} 一般 3,000円 / 25歳以下 2,000円(入場時要証明) *当日各500円増 *未就学児入場不可 《一般発売 2月13日(木) 10:00より》

チケット取扱い ◎響ホール・窓口(9:00~18:00) ◎北九州芸術劇場プレイガイド
◎電話予約093-663-6661(9:00~18:00、土日祝除く) ◎チケットぴあ(Pコード:171-032)
◎オンラインチケット(響ホール音楽事業課 HP) ◎ローソンチケット(Lコード:83704)

 JR八幡駅よりお迎えジャンボタクシー 無料  託児サービス 093-663-6661 有料・要予約

主催：(公財)北九州市芸術文化振興財団、(一財)福岡県退職教職員協会 共催：北九州市 後援：北九州市教育委員会、朝日新聞社、北九州音楽協会

お問い合わせ 響ホール音楽事業課 TEL.093-663-6661(9:00~18:00、土日祝除く)
〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター内

※本公演は、(一財)福岡県退職教職員協会の公益目的事業の一環として行われ、チケット料金の一部を補填しています。





高橋 多佳子 | ピアノ Takako Takahashi, Piano

第12回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位、第6回ポルト国際音楽コンクール第2位、第3回ラジヴィウ国際ピアノ・コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞などを受賞。桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科を最優秀で修了。その後10年間にわたりポーランドで研鑽を積み、国立ワルシャワフィルをはじめ、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東響、東京都響など国内のほとんどの主要オーケストラと共演を重ねる。既に20タイトルのCDをリリース、《ショパンの旅路》、《ラフマニノフ：ピアノソナタ 第2番&ムソルグスキー：展覧会の絵》(オクタヴィア)など多くが「レコード芸術誌特選盤」となる。2015年刊行の《ショパンの本》(音楽之友社)ではDVDでのピアノ演奏を担当し、発売と同時に大きな話題となった。2019年12月には待望の「ショパン：ピアノ協奏曲第1番」と新録音からなる通算20枚目となるショパン・アルバムがオクタヴィアレコードよりリリース。2010年から「茂木大輔の生で聴く「のだめカンタービレ」の音楽会」全国ツアーに参加。浜離宮朝日ホールでのリサイタルシリーズ《ショパンwith フレンズ》(全4回)、《名曲達の饗宴》(全3回)は、各回ともに優れた企画と高い音楽性で絶賛を博した。ソロ活動の他に、宮谷理香とのピアノ・デュオ「デュオ・グレイス」、磯絵里子(Vn)新倉瞳(Vc)との「椿三重奏団」としても活動。「椿三重奏団」としては2020年2月にデビューCD(アールアンフィニ・レーベル)をリリース。ヨーロッパの著名な国際音楽祭への出演や、中国での公演、ポーランドの《青少年のためのショパン国際コンクール》、ロシアの《ラフマニノフ国際コンクール》に審査員として招聘されるなど国際的なキャリアも築いている。「Facebook」 <https://www.facebook.com/takakoChopin1990>

磯 絵里子 | ヴァイオリン Eriko Iso, Violin

桐朋学園大学卒業後、文化庁芸術家在外派遣研修員としてブリュッセル王立音楽院に留学し、修士課程大賞を受賞し首席修了。マリア・カナルス国際コンクールほか国内外のコンクールで入賞。ソリストとして日本フィル、東京フィル、名古屋フィル、チェコフィル、フランダース放送響他国内外のオーケストラと多数共演し、「知性と感性と技術の実力派」と高い評価を得る。宮崎国際音楽祭へは毎年参加、「題名のない音楽会21」「アインシュタインの眼」「クラシック倶楽部」ほかテレビ・ラジオ出演も多く、2010年よりFMヨコハマ「磯絵里子のSEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。ソロ活動に加え、「デュオ・プリマ」「EnsembleΦ(ファイ)」「椿三重奏団」など室内楽でも多彩な演奏活動を展開。(一財)地域創造公共ホール活性化支援事業登録アーティストとしてアウトリーチ活動にも積極的に参加している。デビュー以来10枚のCDをリリース。洗足学園大学講師として後進の指導にもあたっている。真摯な演奏への取り組み、確かな技量に基づいたヨーロッパ仕込みの洗練された感性には定評があり「負いものないしなやかな活動ぶり、クラシック音楽シーンで着実に存在感を放っている」など各媒体で高く評されている。オフィシャル・サイト <https://erikoiso.jp/>

新倉 瞳 | チェロ Hitomi Niikura, Cello

幼少期をアメリカとドイツで過ごす。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、皇居桃華楽堂新人演奏会に出演し御前演奏を行う。その後スイスへ渡りバースェル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。これまでに毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga、Martin Zaller(バロックチェロ)の各氏に師事。2014年よりCamerata Zürichのソロ首席チェリストに就任。国内外での受賞歴も多数、近年では第18回ホテル オークラ音楽賞を受賞。桐朋学園大学在学中にEMI Music JapanよりCDデビュー後CDを多数リリース、国内外でリサイタル、オーケストラとの共演を重ね、TV、ラジオにも多数出演。現在はスイスを拠点にソリストとして国内外で活躍する中、司会、番組ナレーション、ドレスのプロデュース等活動の幅を広げ、近年ではサントリーホールで行われた歌舞伎俳優の尾上松也氏とのコラボレーション「セロ弾きのゴーシュより〜某(それがし)はセロである」にて音楽劇に挑戦し、好評を博した。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたGiovanni Grancino(1694年製)。オフィシャル・サイト <http://www.hitominiikura.com>

椿三重奏団について

椿の花言葉には控えめな素晴らしいさ、気取らない優美さなどがあり、白い椿には「完璧な美しさ」という意味があるようです。日本原産の樹木である椿は、18世紀にヨーロッパに渡り「東洋のバラ」と呼ばれ人気を博しました。日本人としてのアイデンティティーと、西洋のクラシック音楽に携わる我々3人を重ね合わせ、あえてカメラアヤトリオなどの横文字は使わずに、日本語の「椿三重奏団」と命名することにしました。どうぞ白い椿の花言葉をイメージしながら、私達の演奏をお聴き頂ければうれしく思います。

椿三重奏団 高橋 多佳子、磯 絵里子、新倉 瞳



「椿三重奏団」
デビューCD発売決定!

発売予定:2020年2月19日(水)
価格:3,000円(税別)

託児サービス

公演日の10日前までに電話にてお申込み下さい。
【対象】満6か月から小学校入学前のお子様
託児料1,000円(税込) / 定員有 / 要予約
<申込先>093-663-6661(9:00~18:00、土日祝除く)

お迎えジャンボタクシー(無料) <JR八幡駅>から<響ホール>

13:15より順次運行。13:50最終便。
係員にコンサートの入場券をご提示の上ご利用下さい。
満員になり次第、発車します。

お迎えジャンボタクシーのりば

JR八幡駅

アナリーゼワークショップ(無料・要予約)

【日時】2020年5月29日(金) 18:30~19:15(開場18:00)
【会場】響ホール ステージ上
メールまたは電話にてお申込み下さい。
<件名>「椿三重奏団」アナリーゼワークショップ
<本文>氏名・参加人数・電話番号
<申込先>093-663-6661(9:00~18:00、土日祝除く)
hibiki@kicpac.jp
※定員になり次第、受付を終了します。

北九州市立響ホール

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター内
TEL.093-662-4010 ※響ホールでは二階席への移動は階段のみとなっております。
■JR 「八幡駅」下車。徒歩約15分
■西鉄バス「八幡駅入口第一」「西本町四丁目南」「国際村交流センター前」下車



小・中・高校生ご招待

2020年4月10日(金)までにメールにてお申込み下さい。
<件名>「椿三重奏団」小・中・高校生招待
<本文>氏名・住所・電話番号・学校名/学年
<申込先>hibiki@kicpac.jp
※応募者多数の場合は抽選(30名程度)
※抽選結果は、当選の通知をもってかえさせていただきます。(4月下旬予定)